

八日つちのとう	なる	かみよし	ふち日
九日かのえたつ	六月中 をさん	わたのたつざう	さく井きよし
十日かのとのみ	ひらく	ほとけよし	ちんたい日
十一日みづのえむま	とづ	かみほとけよし	もよし、きい日
十二日みづのとのひつじ	たつ	ほとけよし	

〔延慶三年曆〕延慶三年がのえいぬのとしのこよみ

すべて三百五十三日

大將軍みなみにあり

としとくかのえにあり  
ひつじのすみによし

正月小  
月小、八月大、九月小、十月大、十一月小、十二月大、

正月小

こくうかまにあり

一日かのへたつみ金

はるかたつ日よりふたつうちの  
六十日あり

二日かのとみ金

ひらふきはひめはじめからなをさめ、あるき、くら

三日みづのへむま木

ちうはじめて  
神中佛下けこかくはるまきかみうき門たて

四日みづのとひつじ木

さかへすにきぬたち  
わたまし

五日きのへさる水

神上、あるき、やたて、ゆめみよし

六日きのととり水

日出卯三、五分、旦卅五、リ  
日入酉初三、分、半、夕五十五、リ

七日ひのへいぬ土

上けん五む  
かくもん木きるよしひへる